

住民避難訓練の結果について

1 目的

- ・原子力災害のみならず、地震、風水害等との複合災害を想定した避難の在り方の検討、検証
- ・屋内退避、一時移転、スクリーニングおよび原子力災害医療に係る手順の確認と検証
- ・県、関係市および防災関係機関の原子力災害対策に係る能力の向上
- ・地域住民の原子力災害対策に係る意識、理解の向上

2 実施日時・場所

- 日時
令和6年11月16日(土) 8時00分から12時30分まで
- 場所
高島市内
 - ・一時集合場所：朽木公民館(道の駅くつき新本陣)、朽木西小学校
 - ・原子力防災講習会：朽木中学校
 - ・避難中継所：今津総合運動公園

3 参加・協力機関

- 参加住民数：43人(高島市旧朽木村地区)
- 参加協力機関数：18機関233人(参加住民を含む)

参加協力機関：

陸上自衛隊第3偵察戦闘大隊、航空自衛隊第12高射隊、(公社)滋賀県診療放射線技師会、高島市消防本部、長浜赤十字病院、大津赤十字病院、滋賀医科大学医学部附属病院、高島市民病院、広島大学、京都大学、高島市薬剤師会、(一社)滋賀県バス協会、(一社)滋賀県トラック協会、(社福)高島市社会福祉協議会、関西電力(株)、大津市、滋賀県警察本部、(株)ドコモビジネスソリューションズ

4 訓練想定

- (1) 若狭湾沖を震源とした地震に伴う大飯発電所3号機の事故により放射性物質が放出。
- (2) 高島市の一部で避難等の措置を要する基準まで空間放射線量率が上昇。
- (3) 高島市内の朽木東小学校区、朽木西小学校区に一時移転指示。

5 主な訓練内容

(1) 屋内退避訓練

防災行政無線、消防団による住民への屋内退避指示

(2) 住民避難訓練

①防災行政無線、消防団による一時移転指示

②一時集合場所の設置・運営（写真①～④）

・被災住民登録、安定ヨウ素剤服用説明、原子力防災講習会

③バスによる住民避難および道路啓開（写真⑤⑥）

・バス車両による住民輸送

・避難経路途絶を想定した道路啓開訓練（土木交通部主催）

④避難行動要支援者の避難（写真⑦⑧）

・福祉車両による避難、スクリーニングの実施

⑤ヘリによる住民避難

・孤立集落発生に伴う空路（ヘリ）による住民避難 →視界不良のため中止

⑥スクリーニング会場の設置・運営（写真⑨～⑮）

・住民、防災業務関係者のスクリーニングおよび除染の実施。医療救護の実施。

・車両スクリーニングおよび除染の実施

⑦避難中継所運営本部の設置・運営（写真⑯）

(3) 原子力災害医療訓練（写真⑰⑱）

・消防救急車両による傷病者の搬送

・高島市民病院において患者受け入れ訓練等の実施（院内訓練）



写真① 一時集合場所（道の駅つつき新本陣）
避難対象住民の一時集合場所への集合



写真② 一時集合場所（朽木西小学校）
避難対象住民の一時集合場所への集合



写真③ 原子力防災講習会会場（朽木中学校）
京都大学 三澤教授による原子力防災講習会



写真④ 一時集合場所（朽木西小学校）
安定ヨウ素剤服用説明



写真⑤ 一時集合場所（朽木西小学校）
バスによる住民避難



写真⑥ 朽木中学校グラウンド
滋賀県地域版道路啓開訓練



写真⑦ 避難行動要支援者の避難（桑原集会所）
人員搬送車（高島市消防本部）への搬入



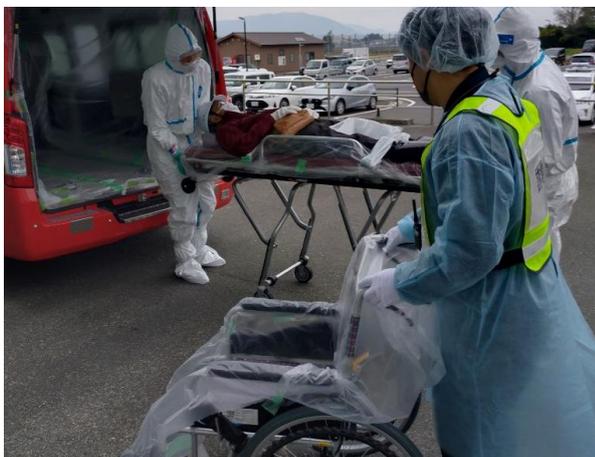
写真⑧ 避難行動要支援者の避難（桑原集会所）
福祉車両（高島市社会福祉協議会）への搬入



写真⑨ 避難中継所（今津総合運動公園）
住民スクリーニング会場



写真⑩ 避難中継所（今津総合運動公園）
住民スクリーニング



写真⑪ 避難中継所（今津総合運動公園）
避難行動要支援者の避難訓練



写真⑫ 避難中継所（今津総合運動公園）
避難行動要支援者のスクリーニング



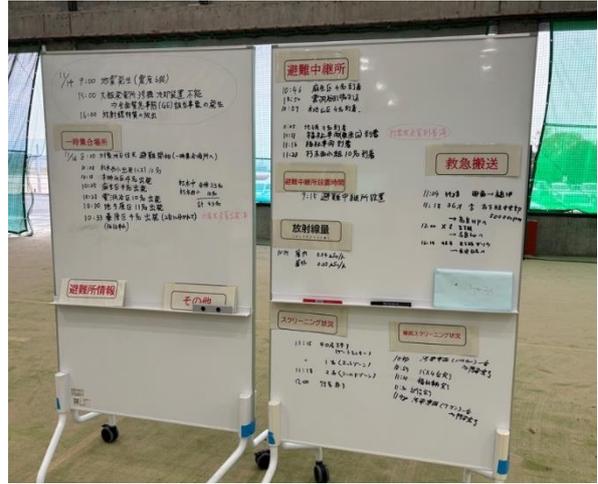
写真⑬ 避難中継所（今津総合運動公園）
車両スクリーニング



写真⑭ 避難中継所（今津総合運動公園）
車両汚染個別検査



写真⑮ 避難中継所（今津総合運動公園）
車両除染



写真⑯ 避難中継所（今津総合運動公園）
避難中継所運営本部ホワイトボード



写真⑰ 避難中継所（今津総合運動公園）
原子力災害医療訓練（救急搬送）



写真⑱ 高島市民病院
患者受入訓練

6 今後の対応

- 参加住民および参加協力機関へアンケートを実施。（～11月29日（金）締め切り）
- 12月下旬に関係機関との訓練振り返り会議を実施予定。
→ 今後、訓練で明らかになった課題や改善点を踏まえ、体制や手順などの検証を行う。